



J.Fukuda

THE OSAKA HAI

第69回 大阪杯 (GI)

1着 賞 300,000,000円 120,000,000円 75,000,000円 45,000,000円 30,000,000円
付加賞 3,234,000円 924,000円 462,000円



レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

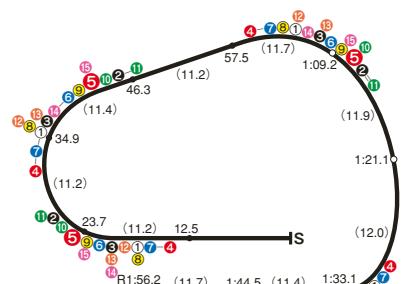
4歳以上、除未出走馬および未勝利馬

負担重量 58kg、牝馬2kg減

2025.4.6 阪神 晴・良 芝2000m (国際) (指定)

順位	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム	コーナー (着差)	上り	馬体重 (600kg) (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑤	ベラジオオペラ	牡5	58	横山和生	R:1:56.2 4-4-3-3	34.1	508(-4)	5.1②	上村洋行(栗東)	118	
2	⑬	ロードデルレイ	牡5	58	西村淳也	1 8-9-8-8	33.8	486(-4)	6.5④	中内田充正(栗東)	116	
3	⑦	ヨーポーレイク	牡7	58	岩田望来	1 14-14-14-14	33.5	526(-8)	13.6⑧	友道康夫(栗東)	114	
4	⑯	エコロワルレ	牡4	58	M.アルモロ	ハナ 8-8-10-10	33.8	492(+4)	32.3⑩	牧浦充徳(栗東)	114	
5	②	ホウオウビスケッツ	牡5	58	岩田康誠	クビ 2-2-2-2	34.8	502(-2)	9.1⑤	奥村 武(美浦)	113	
6	⑥	ジャスティンパレス	牡6	58	鮫島克亮	クビ 7-7-7-6	34.2	474(+6)	10.4⑥	杉山晴紀(栗東)	113	
7	⑩	シックスベンス	牡4	58	横山武史	ハナ 3-3-3-3	34.6	500(-12)	4.8①	国枝 栄(美浦)	113	
8	①	ボルドグーフーシュ	牡6	58	吉田隼人	1 1/4 12-11-11-12	34.0	510(+4)	48.1⑩	宮本 博(栗東)	111	
9	⑨	コスマキユランダ	牡4	58	丹内祐次	同着 5-6-5-5	34.6	504(-6)	20.1⑨	加藤土津八(美浦)	111	
10	④	ソールオリエンス	牡5	58	松山弘平	½ 15-15-15-15	33.5	466(-6)	38.0⑪	手冢貴久(美浦)	110	
11	③	ラヴエル	牝5	56	北村友一	ハナ 8-9-8-8	34.4	478(-2)	112.8⑩	矢作芳人(栗東)	106	
12	⑧	カラテ	牡9	58	和田竜二	% 12-11-13-12	34.2	542(+10)	316.5⑨	東田明士(栗東)	109	
13	⑫	ステレンボッシュ	牡4	56	J.モレラ	1 ½ 11-11-11-10	34.5	460(-4)	5.2③	国枝 栄(美浦)	102	
14	⑪	デシエルト	牡6	58	池添謙一	2 ½ 1-1-1-1	36.6	540(+4)	12.2⑦	安田翔伍(栗東)	102	
15	⑯	アルナシーム	牡6	58	横山典弘	4 5-4-5-6	36.1	446(-2)	178.4⑨	橋口慎介(栗東)	95	

単勝①510円(2人) 複勝⑤180円(1人) ⑬260円(5人) ⑦340円(7人) 枠連③-⑦650円(2人)
馬連④-⑬1,720円(5人) ワイド⑥-⑬730円(5人) ⑤-⑦990円(12人) ⑦-⑬1,460円(18人)
馬単⑤-⑬3,300円(8人) 3連複⑤-⑦-⑬6,910円(19人) 3連単⑤-⑬-⑦30,910円(77人)
5重勝⑩-⑬⑩-⑬⑩-⑬⑩-⑬1,666,720円(299票) 対象競走: 阪神9R／中山10R／阪神10R／中山11R／阪神11R



通過タイム : 600m 800m 1000m
上り : 800m 600m
通過タイム : 34.9 - 46.3 - 57.5
上り : 47.0 - 35.1

アラカルト

- 横山和生騎手はベラジオオペラで制した24年に続く大阪杯2勝目。JRA重賞は本年初勝利。通算18勝目
- 上村洋行調教師はベラジオオペラで制した24年に続く大阪杯2勝目。JRA重賞は本年2勝目。通算8勝目
- ロードカナロア産駒はJRA重賞通算85勝目
- G I 昇格以前を含めて、ベラジオオペラは本競走史上初の連覇達成
- 勝ちタイム1:56.2は23年にジャックドールが記録した1:57.4を更新するレースレコードおよび18年にストロングタイタントが記録した1:57.2を更新するコースレコード
- 枠連650円は同式別における本競走の最低払戻金額

ベラジオオペラ *Bellagio Opera*

牡 鹿毛 2020.4.7生

北海道千歳市 社台ファーム生産

馬主・林田祥来氏 栗東・上村洋行厩舎

馬名意味・冠名+歌劇

アイドリームドアドリームUSA系 F4-r		
ロードカナロア 鹿毛 2008	キングカメハメハ 鹿毛 2001	Kingmambo
	マンファスIRE	
	レディプラッサム 鹿毛 1996	Storm Cat
	サラトガデューア	
エアルーティーン 栗毛 2012	ハーピンジャーGB 鹿毛 2006	Dansili
	エアマグダラ 栗毛 2003	Penang Pearl
		サンデーサイレンスUSA
		エアデジヤーヴー

5代までのインブリード: Northern Dancer S 5×M5

INTERVIEW

東礼治郎 場長(社台ファーム)

いよいよ本格化してきたと感じました

去年とは臨戦過程が異なる中での連覇で、馬自身がいよいよ本格化してきたように感じました。上村厩舎のスタッフ、合間の調整を担ってくれるチャンピオンヒルズさんのお陰です。重圧を微塵も感じさせず完璧なエスコートをしてくれた横山和生騎手の手腕にも感謝申し上げます。林田オーナーを含めた多くの方々と喜びを分かち合えて最高の気分を味わえました。



N.Inaba

レコード勝ちを収めた前走の中山記念まで6戦5勝、唯一の敗戦はダービーの9着とまだ底を見せていない4歳馬シックスペンスが1番人気に支持された大阪杯だが、その単勝オッズは4.8倍。4頭のG1ウイナーをはじめ、ベラジオオペラが一堂に会した春の中距離王決定戦は、G1に昇格した2017年以降では屈指の混戦ムードに包まれた。しかし終わってみれば2番人気多彩な実力馬が、しかし終わってみれば2番人気の評価に甘んじていたベラジオオペラが、一枚上の「速さと強さ」を見せ付けて快勝。G1昇格前も含め、レース史上初となる連覇を達成した。

非凡なスピードの半面、折り合い難も同居するデシエルトが、どう逃げる

かが焦点のひとつだったレース。出遅れたスタートからジンワリと巻き返し、1コーナーで先手を奪った同馬は向正面でスイッチが入ってしまい、後続を離してハイラップの逃げを打つ。シックスペンスは3番手につけ、ベラジオオペラの横山和生騎手は直後のインを追走。3番人気に支持された昨年の桜花賞馬ステレンボッシュは、後方3、4番手で末脚勝負に構えた。

前半1000mの通過が57秒5とオーバーペースで飛ばしたデシエルトの脚勢は4コーナーで鈍り、後続が接近。直線に向くと2番手のホワオウビスケツツが早めに抜け出し、押し切りを狙う。対して横山騎手は冷静にひと呼吸置いてから、その外へ持ち出してスパート。しっかりと伸びたベラジオオペラが坂上で先頭に立ち、中団から追い込んだロードデルレイの強襲も寄せ付けずにコールへ飛び込んだ。

1年前に戴冠を果たした後、宝塚記念でも3着に食い込んだ本馬だが、猛暑に直面した夏場、夏負けにかかるオペラが坂上で先頭に立ち、中団から追い込んだロードデルレイの強襲も寄せ付けずにコールへ飛び込んだ。

呼吸置いてから、その外へ持ち出してスパート。しっかりと伸びたベラジオオペラが坂上で先頭に立ち、中団から追い込んだロードデルレイの強襲も寄せ付けずにコールへ飛び込んだ。

1年前に戴冠を果たした後、宝塚記念でも3着に食い込んだ本馬だが、猛暑に直面した夏場、夏負けにかかるオペラが坂上で先頭に立ち、中団から追い込んだロードデルレイの強襲も寄せ付けずにコールへ飛び込んだ。

呼吸置いてから、その外へ持ち出してスパート。しっかりと伸びたベラジオオペラが坂上で先頭に立ち、中団から追い込んだロードデルレイの強襲も寄せ付けずにコールへ飛び込んだ。

父ロードカナロア

北海道新ひだか町 ケイアイファーム生産 詳細はP.8参照

母エアルーティーン

北海道千歳市 社台ファーム生産 中央5戦1勝

リトルマンマミー(17 牝父エイシンフラッシュ)中央6戦0勝、地方49戦2勝

セレニティーアスク(18 牝父モーリス)中央3戦0勝、地方12戦0勝

ピックマハロ(19 牝父ロードカナロア)中央3戦0勝、地方21戦1勝

ベラジオオペラ 本馬(20 牝父ロードカナロア)中央12戦6勝(大阪杯G1 2回、

スプリングS G1、チャレンジC G1、セントポーリア賞、京都記念G1 2着、宝塚記念G1 3着)獲得総賞金823,700,000円

エンハシス(22 牝父ジャスタウェイ)中央1戦0勝 勝

エアピーアゲイル(23 牝父シスキンUSA)

※21、24(不受胎)

祖母エアマグダラ

北海道千歳市 社台ファーム生産 中央4勝(かもめ島特別)

エアアンセム(11 牝父シンボリクリスエスUSA)中央5勝(函館記念G1、ホー

ブルS G1、スピカS、京橋特別、都大路S G1 2着、福島記念G1 3着)

エアルーティーン(12 前出)

サトノヘリオス(19 驅父エピファネイア)中央2勝(エリカ賞、スプリングS G1 3着、ラジオNIKKEI賞G1 3着)

曾祖母エアデジャヴー

北海道千歳市 社台ファーム生産 中央2勝(クイーンS G1、オークスG1 2着、クイーンC G1 2着、桜花賞G1 3着、秋華賞G1 3着)、地方0勝、15年死亡

エアシェイディ(01 牝父サンデーサイレンスUSA)中央7勝(アメリカジョッ

キークラブC Jp II、キャピタルS G1、白富士S G1、福島テレオープンS G1、アメリカジョッキークラブC G1 2着2回、日経賞G1 2着、中山記念G1 2着、中山金杯G1 2着、東京新聞杯G1 2着、有馬記念G1 3着2回)

エアメサイア(02 牝父サンデーサイレンスUSA)中央4勝(秋華賞G1、ローズ

S G1、オーカスG1 2着、ヴィクトリアマイルG1 2着、阪神牝馬S G1 2着)、エアスピネル(デイリー杯2歳S G1、富士S G1、京都金杯G1)、エ

アウインザ(チャレンジC G1)の母、エアロロノア(六甲S・L、リゲルS・L、京都金杯G1 2着)の祖母

エアマグダラ(03 前出)

エアシンフォニー(15 牝父ルーラーシップ)中央1勝、ティラトーレ(フェアリーS G1 2着、クロッカスS・L 2着)の母

一枚上の速さと強さで王位に返り咲き